

「ニッセイ未来を育む森づくり」 “ニッセイ富士の森”で育樹活動を実施

日本生命保険相互会社（社長：筒井義信、以下「当社」）は、「豊かな緑を地域の財産として育み、かけがえのない地球環境を次世代へ継承していきたい」という考えのもと、平成4年より全国で森づくりに取り組んでおります。

当社の職員を中心としたボランティア組織“ニッセイの森”友の会と、（公財）ニッセイ緑の財団が、地域の方々にもご協力いただき、昨年度までに延べ3万名が参加し、全国187カ所の“ニッセイの森”に131万本以上の苗木を植樹してきました。平成15年度からは、植樹活動に加え、下草刈りや枝払い等の育樹活動にも力を入れています。

平成26年度は、全国24カ所での活動を予定しており、去る8月23日には、“ニッセイ富士の森”において、育樹活動を行いました。“ニッセイ富士の森”は、平成5年から平成14年にかけて、計10回の植樹を行ってきたもので、その面積は19ha（東京ドーム約4個分）と“ニッセイの森”の中では最大規模となります。

当日は雨が降る中、お客様や当社の役員・職員等約190名が参加し、枝払いを行いました。枝払いとは、下枝を切り落とすことで林内を明るくし病害虫を防ぐ、木の成長のためには欠かせない作業です。当社は、植樹から育樹まで一貫して取り組むことで、環境や生態系に配慮した豊かな森づくりを推進しております。

尚、林野庁による“ニッセイの森”の環境貢献度の試算は、以下の通りとなっております。
(平成24年度単年分)

- ・ 約5,200名分の年間排出CO₂を吸収・固定
- ・ 約188,200名分の年間飲料水を貯水・浄化
- ・ 10tダンプトラック約876台分の土砂流出防止
- ・ 経済価値総額約8,208万円

今後も、当社は地球環境保護のための活動を続けてまいります。

【“ニッセイ富士の森”育樹活動の様子】



＜当件に関する照会先＞ “ニッセイの森”友の会事務局(日本生命保険相互会社 CSR 推進室内)
電話番号：03-5533-1347

以上

【“ニッセイの森”友の会 概要】

- 会 の 性 格 : 主に当社職員、OB・OG等を会員とするボランティア組織
- 活 動 内 容 : ①全国各地の“ニッセイの森”において、会員及び地域の方々へ参加を呼びかけ、植樹・育樹活動を展開
②自治体と協力し、公園や埋立地での植樹や、里山での整備活動を実施
※会員からの募金により活動経費を賄い、運営
(平成25年度には、約4.6万名が募金に協力)

【(公財)ニッセイ緑の財団 概要】

- 名 称 : 公益財団法人 ニッセイ緑の財団
- 所 在 地 : 東京都港区虎ノ門1-21-17 虎ノ門NNビル8F
- 設 立 日 : 平成5年7月4日
- 基 本 財 産 : 15億円
- 役 員 等 : 理事長 新居 尊夫
他に理事11名・監事2名・評議員12名・会計監査人1名
(平成26年7月現在)
- ホームページ : <http://www.nissay-midori.jp>
- 主 な 事 業 活 動 : ・森林づくり事業(国有林・公有林・私有林を活用した森林づくり事業等)
・森林愛護普及啓発事業(ボランティア、学校の森関係事業等)

